

1

原作：たけのこ

Fate/Extra

EXTRA

Cosplay



何だろ

これ

あー、今日はこんな夜
あったかな

「なんか
みんなにバレたら
恥ずかしいなあ」

隠してるの！

のんがり
おいてたら
運剣よ
岸渡くん

あなた
直感
だげがと
なんだから

わかった

遠坂

今日も
急ぎをい



Chapter1 月海原学園



Final/EXTRA CCC FoxTail

1



© 2011 FATE/EXTRA CCC

Illustration: Tetsuya Nomura

Character Design: Tetsuya Nomura

Script: Tetsuya Nomura

Character Design: Tetsuya Nomura

Script: Tetsuya Nomura

Character Design: Tetsuya Nomura

Script: Tetsuya Nomura

Character Design: Tetsuya Nomura



ジナコは
ただの凡人さ
プレイ時間が
膨大なだけ

純粋なテクと
判断力・
インスピなら
僕の勝ちさ！

うん……
そりだなー

あれ
ジナコって

川見軍に
使われてる
時の地文教員
たしかー

では次の
キャンペーンで
ナンバーに
なれた時は

ボクからも
お祝い
しましょう

レオ

転校生の
レオちゃんスリッパ
ハローエイ

有名校の
監督として
現れる天才児

おはようございます
みなさん

おはよう

はじめは自ちや能力の
違いに気づいていたが
今は世間体をする件だ

ところで
レオでは
まだ例の噂が
立っているの
ですか？

ん？

あー

立ってるよ

「聖杯戦争」
だろ？

運営も謎
参加方法も謎

なのに頻りに
俺にのびる……
結構臭いったら
ないよねよ

でもボクは
興味が
湧きます

……

自分？

思いつかない
かな

欲しいものは
努力すれば
よいものばかり
だから
「どうやっても
手に入らない」
願いなんて
大それたものは
ちよつと

はは「白野さん
もしいですね

つまんない奴

僕の
悪いは
誰かが

……
……
……

おおい



みなさん
初めまして

今日から
みなさんに
英語を教えることに
なりました
藤村大河です

よろしく
お願いします





自分でも
何かわかる……

それに今日は
遅れそうになった
ところ……

彼女ほら……

電子工学の部はとて
手帳に控かれた
総エリートである

自分の通りは
エリートばかりすぎる

やはり
どう思っても
通らなくても
断はひとつです

白野さん

あなたは
依の手によって
管理される
べきなのです

いいでしょう
白野さん
アトラス院への
帰属状と
受け取ります
シンジ
やはりこの
部はアタ
ジュースは
素晴らしい！
このほどよい
機が多おせ……
これが院長の
生活水準と
いうわけですね！

おまえそれ
使院の方に
してあんたはねえ



た、た、

やれやれ

正しいけど
ラニに話まると
何故か別に
悪くないからな！



それにしても
あのラニと場所の
管理監督には
シンパシーを
抱えます



その
方の
りやんを
ハズル
不感
感

それは
どう
かな？

なるほど
あの不自然な
現象の連続

見てしまった以上
放置しておくわけには
いきません

「この時も
よくわかんなかったけど」

「し、王人様……
そのままだと」

「この時も
よくわかん
ないな」

「落……
二股と、おれません」

「何が起……」

え

何？

！





大丈夫が

どうして
同様の奴らは
無理して
るんだ……

誰か！
しかけて

いるん
ですか……

あたり前
だろ

何言っ
てるんだ

あ……
私……一年の
間……

配置は保健室
管理はみなさんの
健康管理です

あの
先輩はどの……



もう大丈夫

保健室に
連れて行くから

ああ

とこって
2人の
解決だけどう

一般生徒の方
なんですか



先「保健室」
……

あの……

もっと

お話を……しても……
いいでしょうか……



24

入る



ん

熱も下がって
きたみたいだ



やあ

あー



……
私にもってほ
めてほしい
その……

すこいこい

だったんです



とーあーいん
さんを助して
ましたか……
わたし

でもまだ寝てさ
ないんですか



先輩……よかった

華じゃ
なかったんだ……

はは

華なんて
失脚した
……

……
……
……



そ…それより
ありがと
ございませ



助けてくれた
だけじゃなく
薬もまでして
くれたんですわ

え？
あ…あ



あー俺は何故
あんなところで！

どうして倒れて
いたのか…
ですか？



あお
私は…
これだけなんだ



お前がめたくさ
口を開き
しまった



お前は
本物の剣士だ
さうだ
主君のみなさんに
あなは
あつた



それが…自分でも
わからなくて

学校の先生が
いつも通入るまで
様子を見よう
地下をまわって





明日は、
秘のタラスに
寄ってー

うん

おまへだ…
おまへだ…
おまへだ…

な

おまへだ…
おまへだ…
おまへだ…

おまへだ…
おまへだ…
おまへだ…

おまへだ…
おまへだ…
おまへだ…

おまへだ…
おまへだ…
おまへだ…

おまへだ…
おまへだ…
おまへだ…

おまへだ…
おまへだ…
おまへだ…

マスタ…
もうしば…
このキャ



何だか
……いや
……

この痛み
……
再会を誘え……



何か
——

大事な……
何かを
——



はくの
せんぱい

をい

っ

け

た





VINUS

ASH

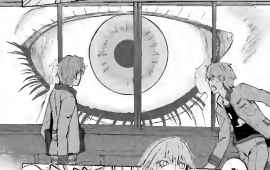
GUU

キカ
ああ

ド

お♡

な



あーん♡

アッ……

アッ……

アッ……

アッ……

アッ……

アッ……

なんだコレ
なんなんだ
突然何が…

何か？
この腰のせい
なのか？

また消え…

ぐあっ

せんはい
じゃ

じゃあ
この妻も

消えちゃった…

なかった…

マスター…

マフハだ…
私…

この声…

なんだ…

なんなんだ
この違和感…



「神様に
気づかれましたか？」



「キンドアロウが
気づかぬさ」



おどろき

おどろき——



大事な
コトを...

おれで
いる

どこに隠れていたらって
許してあげませんから

あなたを必ず
見つけ出します

あなたの元に
駆け寄ります

あなたのノドを
握っ切ります

ほら——
だから

諦めたらいい
諦めたらいい

諦めるの

諦めて

あきら

諦めちゃえ

諦める

あきらめれば

あきらめたら



はっ

は...

は...

そう

それでいいの

駄目だっ

怖い...

黙っ

おとなしく
黙りなさい

どうせアナタや
人間たちはみんな

感情のない
生き物
なんだから...

人間に
感情が...

ない...

——それは
きつと

違ふと思ふ

違います

価値を決めるのは
你世による評価です

ですので私が
アナタたちを
評価します

アナタたちは
無価値です

無意味です

無力です

ふざ
けるなっ

人間にどれほどの
価値があるかは
わからない

こいつらが
誰かなんて知らない

でも それでも

自分の価値を
最後を決めるのは

でも

こいつらからは
逃げたくない！

自分を簡単に
許めてたまる
ものが！

自分自身の
気持ちの
はずだ！

キヤー
ご主人様

やっぱり
超イケメン魂で
ございます

そうだ…
この声は

ス



言いますね

ですが

何があるかと
貴方の
命を絶つのが

私の役目です



ご主人様

ただおれを
裏切ったように

ただ一言……
ただ一言で
いいのです

たとえ果との日々を
暮れてしまっても

そうだったんだ！

この声を
本当は知っていたんだ!!

どうか
思い出して
くださいまし

貴方さまの
お名前を!

貴方さまの
魂の在り方を!

自分が
閉め込んでいる限り……

それが残って
いるのなら

共に戦うと
誓った!

どのような
お陰でも

彼女の名は――

貴方は私が
主と夢見た
お方なの
ですから――

来い

キヤスタ——ッ

きゃ——!!!

雨天決行

花も嵐も
踏み越えて

きたきたきた
ご指名きた——っ

ご主人様への愛に

直線

自他ともに認める
ご主人様の
良妻サーヴァント

キャスター

ここに罷りこし
ました——っ！



サーヴァント……
ぐずぐず
しすぎましたか



キングプロテア

二人がかりで
やります



はあい
わかったー

くら

ご主人様♥

キヤスター
よく眠てくれーって
その格好は？

くら
くら

はへへ大サービス
今だけの
限定版スなのです

しのかり目に焼きつけて
おいてくださいましね

おまんこ

ご主人様に
お仕えするのが
我が使命

ご主人様に
裏んでもらう
ためなら
どんなことでも

ーっ

嗜好よく
磨かれた
ところぞ
アレですが





キャスト

かばあ

—

お目覚めの気分は
いかがですか？
ご主人様

三、四、五

同よりです

● 人 事

摩訶尊は
いちばん最後
目を見ま
したです

年 月 日



同よりです

● 本書の目的

「これは
いいわね」

「聖林戦争は
どうなった……」

「マスターの方で
聖林をヤマトする
私たちNPCはみな

「聖林戦争中にも
死なず

「気づけば
この見慣れない
木造校舎に
こぼれ落ちて
しまったんです

「聖林は
わかり
ません

「……
ですが

「明らかに
聖林戦争は
おとれ狂い
しました





やっつけぬば
いーんぞしよ
わかってるから

カレシの
ためだし♡

被^レ氏^ニになっ
た
覚^レえは
ない

Fate

GOETTER

TYPE-MOON アニメーション

原案：たけのこ星人 原作：TYPE-MOON / マーベラスAQL



Chapter2

1970年
大崩壊が発生

これがすべての
終わりであり
始まりであった

大崩壊を招き出した
資源が不足し
多くの国が倒産

自然災害や
バイオ・ウイルスが
蔓延し

2000年には
地球の人口は
三分の二まで
減少した

その状況において新発見
「正統北平」探検地である
北極圏を支配した
西武財閥は世界の三國を
手中に収めることを目指す

変化はそれだけに
とどまらない

世界に存在する
魔力が枯渇し
はじめたのだ

結果、魔術を扱う
魔術師は消えた

そして、その血は
魔子の海に滲入する

最新の魔術師と
受け継がれたので
ある

——その世界の
在りかたすべてを

聖林は記憶し
残っている





Chapter 2 カレンと魔術師







そうです
魔術が盛んな
時代において唯
一魔術理論を継承する
人々のことです

では
今は西暦何年で
貴方は
何のために
ここに
いますか？

では
今は西暦何年で
貴方は
何のために
ここに
いますか？

...2030年?

憲兵を倒るため
聖杯戦争に
参加していた
はず...だ

「聖杯を得るため
聖杯戦争に
参加していた
はず……だ」

はい

で、は
悪い出
して
みて
くだ
さい

「……は？」
「……何だったのか」

そして聖杯戦争とは
如何なるモノなのかを

「これはどこののか」
「それは何だっただのか」
「そして聖杯戦争とは
如何なるモノなのかを」

1990
 1991
 1992
 1993
 1994
 1995
 1996
 1997
 1998
 1999
 2000
 2001
 2002
 2003
 2004
 2005
 2006
 2007
 2008
 2009
 2010
 2011
 2012
 2013
 2014
 2015
 2016
 2017
 2018
 2019
 2020
 2021
 2022
 2023
 2024
 2025
 2026
 2027
 2028
 2029
 2030
 2031
 2032
 2033
 2034
 2035
 2036
 2037
 2038
 2039
 2040
 2041
 2042
 2043
 2044
 2045
 2046
 2047
 2048
 2049
 2050
 2051
 2052
 2053
 2054
 2055
 2056
 2057
 2058
 2059
 2060
 2061
 2062
 2063
 2064
 2065
 2066
 2067
 2068
 2069
 2070
 2071
 2072
 2073
 2074
 2075
 2076
 2077
 2078
 2079
 2080
 2081
 2082
 2083
 2084
 2085
 2086
 2087
 2088
 2089
 2090
 2091
 2092
 2093
 2094
 2095
 2096
 2097
 2098
 2099
 2100
 2101
 2102
 2103
 2104
 2105
 2106
 2107
 2108
 2109
 2110
 2111
 2112
 2113
 2114
 2115
 2116
 2117
 2118
 2119
 2120
 2121
 2122
 2123
 2124
 2125
 2126
 2127
 2128
 2129
 2130
 2131
 2132
 2133
 2134
 2135
 2136
 2137
 2138
 2139
 2140
 2141
 2142
 2143
 2144
 2145
 2146
 2147
 2148
 2149
 2150
 2151
 2152
 2153
 2154
 2155
 2156
 2157
 2158
 2159
 2160
 2161
 2162
 2163
 2164
 2165
 2166
 2167
 2168
 2169
 2170
 2171
 2172
 2173
 2174
 2175
 2176
 2177
 2178
 2179
 2180
 2181
 2182
 2183
 2184
 2185
 2186
 2187
 2188
 2189
 2190
 2191
 2192
 2193
 2194
 2195
 2196
 2197
 2198
 2199
 2200
 2201
 2202
 2203
 2204
 2205
 2206
 2207
 2208
 2209
 2210
 2211
 2212
 2213
 2214
 2215
 2216
 2217
 2218
 2219
 2220
 2221
 2222
 2223
 2224
 2225
 2226
 2227
 2228
 2229
 2230
 2231
 2232
 2233
 2234
 2235
 2236
 2237
 2238
 2239
 2240
 2241
 2242
 2243
 2244
 2245
 2246
 2247
 2248
 2249
 2250
 2251
 2252
 2253
 2254
 2255
 2256
 2257
 2258
 2259
 2260
 2261
 2262
 2263
 2264
 2265
 2266
 2267
 2268
 2269
 2270
 2271
 2272
 2273
 2274
 2275
 2276
 2277
 2278
 2279
 2280
 2281
 2282
 2283
 2284
 2285
 2286
 2287
 2288
 2289
 2290
 2291
 2292
 2293
 2294
 2295
 2296
 2297
 2298
 2299
 2300
 2301
 2302
 2303
 2304
 2305
 2306
 2307
 2308
 2309
 2310
 2311
 2312
 2313
 2314
 2315
 2316
 2317
 2318
 2319
 2320
 2321
 2322
 2323
 2324
 2325
 2326
 2327
 2328
 2329
 2330
 2331
 2332
 2333
 2334
 2335
 2336
 2337
 2338
 2339
 2340
 2341
 2342
 2343
 2344
 2345
 2346
 2347
 2348
 2349
 2350
 2351
 2352
 2353
 2354
 2355
 2356
 2357
 2358
 2359
 2360
 2361
 2362
 2363
 2364
 2365
 2366
 2367
 2368
 2369
 2370
 2371
 2372
 2373
 2374
 2375
 2376
 2377
 2378
 2379
 2380
 2381
 2382
 2383
 2384
 2385
 2386
 2387
 2388
 2389
 2390
 2391
 2392
 2393
 2394
 2395
 2396
 2397
 2398
 2399
 2400
 2401
 2402
 2403
 2404
 2405
 2406
 2407
 2408
 2409
 2410
 2411
 2412
 2413
 2414
 2415
 2416
 2417
 2418
 2419
 2420
 2421
 2422
 2423
 2424
 2425
 2426
 2427
 2428
 2429
 2430
 2431
 2432
 2433
 2434
 2435
 2436
 2437
 2438
 2439
 2440
 2441
 2442
 2443
 2444

「聖杯」とは

自ら意思をもたない
巨大な演算装置の
ことだ

100

人類は巨大な
構造物
まさに人類外の
テクノロジーに
よる古代運輸を
発見した

正徳不遇の
古代遺物——
それはたゞ私達を
思っていたのか

[illegible]

すべての生物
すべての生物
歴史・地理
そして健康まで



日本経済新聞社
〒100-8302 東京都千代田区千代田 1-1-1
電話 03-5561-0100

野村は人間文明では
導きられぬ道を、神武を
フシトメテ歩同國語で
綴られた
ものを得てすよ

中々面白い
操作により
奥の奥の物を
取り出せるのは
結構です

● 2010年10月10日

い

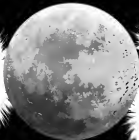
いまだにその手に
握たない言葉を
作るのが隠れといふ
状況です

そのうち、
そのうち、
そのうち、

冒険とは
金銭と引き換えにロストルカの
フラットニクス現象を
発見して作られた

死を媒介にした
冒険・伝説の書

冒険者としての
冒険者使っても
釣り合わない冒険者の
スーパーコンピューター



そう
姉妹から
方々からの
地方にある
冒険者

小・中・大
そのものだ
ということだ



冒険の道徳を教えるため
冒険者を救済する伝説的冒険

宇宙開発を促進し物理的に
聖域に参る手段を創した

だが
冒険者ハッカー
による月への
コンタクトは
成功できなかった

冒険者は
ムーンセラムによって
人の精神だけは
制御できないもの
だからでしょう



だから
運に頼み入れて
救えてもらうことを
ムーンセラムは
望んだ



© 2000 Blackwell Science Ltd

完全に閉鎖された

Figure 1

[illegible]

そして、この目的の達成は、
自費を伴ひ、故に、
商業に属しては、
のみが

「これを取り戻し、
聖林園を本園へと
返すことが
できる——
その数12名」

— 謝安石公啓 —

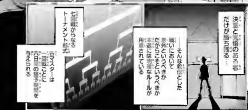
172024

そう――
聖杯戦争とは
聖杯に届くための
戦いなのだ



汝自らをもって
最強を証明せよ

聖杯を手にする
ことのできる
魔術師はひとり
のみ



決闘と魔術の両方をも
たけが勝つ運命...

——そんな気がしていた
闘いに勝つはず
聖杯をいかに手
にすることがいかに
重要に思われていた

大団圓がらなる
トーナメント形式

「このトーナメント
は、魔術師の
才能を競うもの
だ」と



聖杯争奪の会場にて
六日間の間に
戦いの準備を済め

「これは、
外見からして
闘争の場だ」

あれ



「……」



「……」



「……」

「……」



「……」



「……」



「……」



「……」



「……」



「……」



「……」

なのに——聖杯戦争中のことを思い出せないのはいつたい——

待て待て！

自分は
魔術師だ



聖杯戦争に
参加していた

参加者である
左目の金髪が
その証だ

——まるで
記憶が失った
状態

えーと

何を覚えていて
何を覚えていない
の？

さっしとは——

国、たかやうでは
あるんだけど
実力は本物
アスファルトゲーム
チャンプであり
優秀なハッカー
だったはずだ

予備の自分と
朋友という役割を
演じていた
参加者だ

そういえば、さっきの夢は
予備とよく似ていた……
最初の日常——

夢の中のシオとは
邂逅を認めていたけど
本当のシオは
親しみをもてる
相手じゃなかった

レオナルド・ド・ハーウェイ

世界を巡る、
西洋世界の覇王である
ハーウェイ王——
その次男がレオに

語料を必然としてきた
天性の絶対者であり
無欠の少年王——

そんなレオと
邂逅をなす

東洋世界の一角、
東洋の神話、
東洋の神話

遠坂凛

東方世界のあり
東洋世界のあり

遠くまで
闇になる
ライバルだった

そして、ついに
アトラスと対峙する
遠くから来た、
東洋の神話

三二二

遠くから来た、
東洋の神話、
東洋の神話

——遠くから来た、
東洋の神話、
東洋の神話





ご主人様

キヤスター

これがいちばん
重要なんです
けども

ムーンセルが
魔界戦争参加者に
与えた時間を
代行するソース

つまり
風量でー

巫女でー

とても面白い
魔界ちゃんといえ
ば面白いですか？

だまッ



……
過去の記憶を
再演した使い魔

魔界戦争の
バイオラムアリスを
魔とし肉に焼く
パーティー

「サーヴァント」……
おのことだよな
キヤスター



はい
ご主人様

たとえ
ご主人様がすべてを
忘れてしまおうとも
私だけはずっと
お側にいさせて
もらいますから

100

202

07-11-93

1140-1150-1160-1170-1180-1190-1200-1210-1220-1230-1240-1250-1260-1270-1280-1290-1300-1310-1320-1330-1340-1350-1360-1370-1380-1390-1400-1410-1420-1430-1440-1450-1460-1470-1480-1490-1500-1510-1520-1530-1540-1550-1560-1570-1580-1590-1600-1610-1620-1630-1640-1650-1660-1670-1680-1690-1700-1710-1720-1730-1740-1750-1760-1770-1780-1790-1800-1810-1820-1830-1840-1850-1860-1870-1880-1890-1900-1910-1920-1930-1940-1950-1960-1970-1980-1990-2000-2010-2020-2030-2040-2050-2060-2070-2080-2090-2100-2110-2120-2130-2140-2150-2160-2170-2180-2190-2200-2210-2220-2230-2240-2250-2260-2270-2280-2290-2300-2310-2320-2330-2340-2350-2360-2370-2380-2390-2400-2410-2420-2430-2440-2450-2460-2470-2480-2490-2500-2510-2520-2530-2540-2550-2560-2570-2580-2590-2600-2610-2620-2630-2640-2650-2660-2670-2680-2690-2700-2710-2720-2730-2740-2750-2760-2770-2780-2790-2800-2810-2820-2830-2840-2850-2860-2870-2880-2890-2900-2910-2920-2930-2940-2950-2960-2970-2980-2990-3000-3010-3020-3030-3040-3050-3060-3070-3080-3090-3100-3110-3120-3130-3140-3150-3160-3170-3180-3190-3200-3210-3220-3230-3240-3250-3260-3270-3280-3290-3300-3310-3320-3330-3340-3350-3360-3370-3380-3390-3400-3410-3420-3430-3440-3450-3460-3470-3480-3490-3500-3510-3520-3530-3540-3550-3560-3570-3580-3590-3600-3610-3620-3630-3640-3650-3660-3670-3680-3690-3700-3710-3720-3730-3740-3750-3760-3770-3780-3790-3800-3810-3820-3830-3840-3850-3860-3870-3880-3890-3900-3910-3920-3930-3940-3950-3960-3970-3980-3990-4000-4010-4020-4030-4040-4050-4060-4070-4080-4090-4100-4110-4120-4130-4140-4150-4160-4170-4180-4190-4200-4210-4220-4230-4240-4250-4260-4270-4280-4290-4300-4310-4320-4330-4340-4350-4360-4370-4380-4390-4400-4410-4420-4430-4440-4450-4460-4470-4480-4490-4500-4510-4520-4530-4540-4550-4560-4570-4580-4590-4600-4610-4620-4630-4640-4650-4660-4670-4680-4690-4700-4710-4720-4730-4740-4750-4760-4770-4780-4790-4800-4810-4820-4830-4840-4850-4860-4870-4880-4890-4900-4910-4920-4930-4940-4950-4960-4970-4980-4990-5000-5010-5020-5030-5040-5050-5060-5070-5080-5090-5100-5110-5120-5130-5140-5150-5160-5170-5180-5190-5200-5210-5220-5230-5240-5250-5260-5270-5280-5290-5300-5310-5320-5330-5340-5350-5360-5370-5380-5390-5400-5410-5420-5430-5440-5450-5460-5470-5480-5490-5500-5510-5520-5530-5540-5550-5560-5570-5580-5590-5600-5610-5620-5630-5640-5650-5660-5670-5680-5690-5700-5710-5720-5730-5740-5750-5760-5770-5780-5790-5800-5810-5820-5830-5840-5850-5860-5870-5880-5890-5900-5910-5920-5930-5940-5950-5960-5970-5980-5990-6000-6010-6020-6030-6040-6050-6060-6070-6080-6090-6100-6110-6120-6130-6140-6150-6160-6170-6180-6190-6200-6210-6220-6230-6240-6250-6260-6270-6280-6290-6300-6310-6320-6330-6340-6350-6360-6370-6380-6390-6400-6410-6420-6430-6440-6450-6460-6470-6480-6490-6500-6510-6520-6530-6540-6550-6560-6570-6580-6590-6600-6610-6620-6630-6640-6650-6660-6670-6680-6690-6700-6710-6720-6730-6740-6750-6760-6770-6780-6790-6800-6810-6820-6830-6840-6850-6860-6870-6880-6890-6900-6910-6920-6930-6940-6950-6960-6970-6980-6990-7000-7010-7020-7030-7040-7050-7060-7070-7080-7090-7100-7110-7120-7130-7140-7150-7160-7170-7180-7190-7200-7210-7220-7230-7240-7250-7260-7270-7280-7290-7300-7310-7320-7330-7340-7350-7360-7370-7380-7390-7400-7410-7420-7430-7440-7450-7460-7470-7480-7490-7500-7510-7520-7530-7540-7550-7560-7570-7580-7590-7600-7610-7620-7630-7640-7650-7660-7670-7680-7690-7700-7710-7720-7730-7740-7750-7760-7770-7780-7790-7800-7810-7820-7830-7840-7850-7860-7870-7880-7890-7900-7910-7920-7930-7940-7950-7960-7970-7980-7990-8000-8010-8020-8030-8040-8050-8060-8070-8080-8090-8100-8110-8120-8130-8140-8150-8160-8170-8180-8190-8200-8210-8220-8230-8240-8250-8260-8270-8280-8290-8300-8310-8320-8330-8340-8350-8360-8370-8380-8390-8400-8410-8420-8430-8440-8450-8460-8470-8480-8490-8500-8510-8520-8530-8540-8550-8560-8570-8580-8590-8600-8610-8620-8630-8640-8650-8660-8670-8680-8690-8700-8710-8720-8730-8740-8750-8760-8770-8780-8790-8800-8810-8820-8830-8840-8850-8860-8870-8880-8890-8900-8910-8920-8930-8940-8950-8960-8970-8980-8990-9000-9010-9020-9030-9040-9050-9060-9070-9080-9090-9100-9110-9120-9130-9140-9150-9160-9170-9180-9190-9200-9210-9220-9230-9240-9250-9260-9270-9280-9290-9300-9310-9320

そのうち、
ヤマトの
船が沈み、
記憶を失って
いままで

また、このようにして、
「おれは」を「おれ」と
「は」を「は」と

本報記者 王曉明 專訪

表

このペンタ
シリアス
1コマレ
も面白いの

[illegible]

Figure 1

その真意を
聖母の心を
理解した者
が、

ル・ムに彼を
子に留められ
た。グアノは
力にあって
七つの怪獣に
対峙する。

—

● ● ● ● ● ●

えーとですね
サーヴァントの
場合は

機体から直接へ
移動するための
記憶の一部が
焼けてしまった
ようです

焼けて……

今更に聞いても
おかしな話です
欠けた部分か
わかるはず……

ですが
ご安心ください
私のご主人様への
愛は燃けては
いえぬ

自分のほうが
燃焼という
わけか……

って
聞いて
ますか
ご主人様

ああ
ごめん

マスターと
サーヴァントは
一心同体

う
そんな事
聞か
れると
調子が狂うと
いますか！

それはそれで……

……ごめん

なのに
二人の記憶に
ズレがある

私は今更なる
記憶を覚えている

だからあなた
燃つた記憶が
自分にはない……

……いいんです
ご主人様

夢のなかで
名前を呼んで
くださっただけで
私は満たされました

——わかって
しまった……

それは
本音であり

強がりだった

いい方角に
俺を導きよう
ご主人様

最初から俺を
肩の直せるとか
見ようによつては
ラッキーですし！

きゅん

そうだな

だって、俺を
失ったくらいでは
ご主人様との絆は
消せないって証明
できたんですから

自分の
サーヴァントが
キャスターで
よかった

とはいえ

人間にとりおとしの
感情があるのは
のちから

自分の感情を
表現出来るのは

自分自身の
感情を
表現する
はすべし

自分の感情を
表現に決めるのは
自分自身の
気持ち——と
疑問をかけた人間が

感情もなく
自分がわからないのは
いかなるものか——

また一から
自分探し
していきな

その態度です
ご主人様♥
千里の道も
一厘からですつ

いいいや
なんや
お料理の時は
自分探ししてない
ずるし

たふん
そんな
がする

その
言いまわし
合ってます

彼女が
目を覚まし
たって？
この顔が
面白いに



（驚）

サニ

レオ

シナ

ミスター・白野！

岸波
くん！

白野
さん



（驚）はっ！
ミスター・白野！

お前なんて
してなかつたけど
いもかうね いもかうの
お前どうじゃやない

白野さんおはよう
ございませう！



おまむ



（驚）

（驚）

来
て
ら
し
た







そのうち、



「それは、さういふことだ。」「

今更に主人様の
記憶が甦られた時に
改めて話を聞かせて
頂きたいのです

自らが外に活動する
要人となる可能性は
自分のほうが上だ

細辛から細辛が
 ばれてしまふことゝ
 あるし、
 なるべきだろ

今の日本人は、
健康を失った
平素を後悔です。

1

本國正則名で
お呼びいただき
たいのです
調を聴いて
時めします



主人權

そゝろろ
サササ
割割する
みないです

Chapter 3 陽天の庭









「この戦争は
月の満ち欠けで
行われている」

「月神は
ミルトセルの
守護神
月の満ち欠けなんです」

記憶媒体たる光が
入り混れた高次元であり

高次元情報や虚数すら

ソートされて成立する
三日の光



ミルトセル中核が
光を閉じ込めている
「虚天の庭」
ここは虚数でできた

「虚天の庭」

「知性をもつ生物や
私たち人間もいずれ
決して入ってはいけな

絶対禁断領域
なんです

「まあ、もうボクたちは
入っちゃってるんで
絶対禁断領域も
ありまけんけどさ

いや
だから」

「その……
神が主は
現在、宇宙の
物理法則を
変換しています」





西也羅のアーヴィン・ハーパーは、
「オースティン」の著者である。

……それだつた
その条件は
野郎の腹腹に
響き渡つてゐない

「さうして、
勝利と曰
ふまでもなく、
定められてゐる
日、来たらんぞ」

最強の
サーヴァントを
従えた最強の
マスター

しオナ見ド、
B・ハーウェイ

その見方は、
聖林戦争中に
彼の黒いマスクに
関わる

気がついたら
月の裏側に
落ちていました

その際、ボクたちは
歴史戦中の
記憶を失ったのです

「さあ、おれは」
「おれは」

「この人種は、予選を抜いた夢の中に閉じ込められていたのです」

「ただの夢でいいんですけど、聞いて」

「ただの夢で終わりたいと思うわね」

[illegible]

……なるほど……
 確かにそんな話を
 していただきますわ

奥の……
いいでしょうか
しずさん



いすさんは遠い
海渡さんはずっと
眠っていたから……

「悪いアノオト」に
長期監禁を命じられていた
ことになりました

その夢は
現実と通じりあい
描き出された夢の
可能性が高いです

よろしければ
夢をいっ
しめしようか？

へん
そんなことも
できんだぜ

何事も初めてが
あるものです

やつたこと
多いんかい！

ですから長い夢により
本物の記憶を完全に
殺まれました……

そして高い報酬により
みなさんさらに
強い記憶の喪失を……

「E・R・A・P」で
あることに
間違いはない

何にしても
ボクたちは月の面影
と星の跡の舟に
導かれた

ですがここはムーンボルの
目が醒めない夜の死海です

この校舎では
法だけでなく
目付の概念も
ありません

何年か前
に同じく
戦った
敵は
この日から
消え去る
ようです

おそらく
真と美の時間
計測式も通ずる
高次元の時空観
測ではあり得る

つまり
ミーンセルはまだ
この事態を
把握していない
可能性が高い
わけ

ミーンセルは
すべて記憶
記録するのです

そこに存在する
存在は計測せん
先に決める
この事態そのものを
発見してからも

その時点で
記憶に記録し
取り出しに
戻れるのです

月の満ち

失われた
記憶

謎の旧校舎

闇を渡された
我々

この校舎で
ボクたちが
するべきことは
なんでしょうか
白野さん

どうやら
急ぎだ

自分推しを
するから

環境を変えて
ここでしばらく
過ごすのも
ありかも
しれないな



あれや
みんな
どうかしたやう

……ん？



……
誰か私たちを
旧校舎に
閉じ込めたのかすら
わからない……

今は安全でも
いつまで
大丈夫なのか
保証はないのよ

……
閉鎖のよう
閉鎖じやない
でもやっぱ
閉鎖を閉鎖……

……
校舎の周りは
サクラの盛ったとおり
暗い森の奥です

……
何々では知れた
絶対に消滅する
でしょう



……
ご主人様

……
キヤスター



……
記憶を
取り戻す術が
あるのです

……
だとすれば
それこそが
自分を探し求める
第一歩かと存じます





なんでも

裏に隠れぼーんセルが
正真正正な敵対戦争に
参入するでしょうから

ここの動向は
なかつたことになり
ましょうね

……それで……

心の野郎……
つーか
ただの
意地だから

そいつと
組むのだけは
まっぴら
御免なの



……

そう
ですか



あなたとは
相容れないと
断っていました

いつか必ず
ハイキューイによる
世界統治を
こころざしていたらと
信じていますよ

おそろい
世界戦争で
同じことを
言ったと思っけよ

もう一回
言っただけ

自分の人生……
寿命までデザイン
された社会？

徹底した
管理と秩序？
平等な
富の分配？

「設計はあせりだ」

「聞きなさい
間違えたら
死ぬぞ」

「ハーウェイの
管理職は
人類の優秀者の
中から選ばれる」

「人はたまたま生きているだけ
あそこには未来がないわ」

「争いの原因は
それは文字です」

「人々には
安全な世界と
平等が必要であ
るべきだと
います」



「現在、世界の
三割に達する
高度経済による
大衆市場」

「それこそが
人類に与えた
理想社会なのです」

「さうだろ」

「この二人の
主張は
相反して
いる」



「これは
高度経済に起因を
持つ
中東のイスラエルとパレスチナ
争いを例としている物語だ」

「平和を求めるのは
状況を鑑み
ハーウェイを
打倒するため」

「そしてレオが
平和を求めるのは
完全な新世界を
導くことのため
王となるため」



この僕を
無視して
話を進め
ないで
くれるかな



わかんないけど
僕はみんなで
なにかよく話ししま
しょうって
ことをね。

レオ
おまえのことも
天才だと認めて
やってもいい



でも時間はないぞ
天才は凡人とは
離れないからね

ゲームは
ソロプレイが
いちばんなのさ

でも、同好は
できない草
天才は凡人とは
異なるから
ゲームは
ソロプレイが
いちばん草のさ

でも陣道
おまえが
どーしてもって
勝つなら
いっしょに

でも陣道
おまえが
どーしてもって
闘うなら
いっしょに

「何を言いましたか」
「うのは本番が」

1. 兄弟二人
 2. 兄弟二人
 3. 兄弟二人

便所の汚穢が
手帳になった
なにとか
無理を附えた

2000
 2001
 2002

ॐ नमो भगवते वासुदेवाय

100



「魔法は
あからないけど
私たちは
サーヴァントと
はぐれたマスター
なのよ」

「お嬢さん……」

「命を失ったら
愛……の」

「大丈夫よ
貴族は歴史戦争の
おかしら」

「ただ命が
ないんじや
サーヴァントに
絶対命権を
発動できないわ」

「命があれば
ここに呼ぶことも
可能だったで
しょりけど」

「命は
愛知の役割
だけでは
ない」

「サーヴァントとの
繋がりを示し」

「三度だけ
サーヴァントを
強制的に束縛できる
魔法のひびきなんだ」

「魔法のひびきに
おどかされてる
のは一瞬だけ」

「大事なとき」



じつこいのやがす
用兵室に
引きこもる
彼女が

サーゲントと契約を
締結している
三人組のマスターです

えっと…
ひきこもる
……

よくわからぬ
お話をきかまして
出てきてくれません
でした

あ……

誰かここに
いる人は
みなエリート
だからな

お話をきか
まかすって人に
少し勇気がある……

我々も脱走に
あつたの
ですが

はい

リア天
爆発しろ

サジ目
つおあるっス

その
お子様を
リアル天
さっす
よね

つまり私たちの
能力は今のところ
オーヴァンメント二巻
ってわけ

もう
がウィーンが
いるのに

さらに
原田くんまで
とろうとするとか
がめついいも
理があるの

能力を集中
させるのは
面倒では？

あと原田は
おれでしまい
ましたか

自分でもうがと
言うくらい
自然さんに
関心があるのも
普通ですし

「さっきから
質になってたけど
あなたも原田
おかしくない？」
バイバイ
ないんだから

知って
いますよ

さういふことを
繰り返すのも
新しい学園生活の
ひとつだって



……じゃあ
この校舎には
アリスがいる
ということかな？

正確には
アリスが
アリスが
アリスが
アリスが

その実確認
アリスは

比較的正常な状態で
迷宮に向かっている
と思われる構図の
ようです

じゃあその
アリスを
確認できれば
いいかな？

月の表側に
居ると

その可能性は
高いですね

その可能性を
自動探知
システムに
入力していい
です

ならほど
アリスを
確認するためには
サーヴァントが
必須という
わけですか

ああ、通常のサーヴァントは
迷宮に侵入できないとか
ここまでは
通りつけないが

正統からエミリアと
おつかれはねでも
一体が確認できる

…しかし

それならいとか
がウエインのほうが
強要なんじゃ？

そうしたいのは
山々ですが
中は否なので…

それに
アミーチに入ると
資料があるや
もニマリしつづ
いまるなれば
こちらに
ロケアサトする…

運送業者の
バックアップに
回らなければ
いけないです

どうも
アミーチ
アミーチ
アミーチ

——種々に
自分達そんな
運送業者のスキルは
持ち合わせていない

なるほど

望みの報酬が
自分達でも
「最大限のこと」を

さすアミーチのふたり
ここを助けるのは
いいわね

即決ね——

だろ

はい
ご主人様

わかった

ただの
アミーチなら
キヤスターが
いれば
問題ない

——す
その運送の
名前は？

はい







● 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

白野さんの
奮闘は、
最終的に
約定を
します



月の夜に
語り道くまで
やぶりと夢を
いたします

みなさんの
管理が
私の存在意義
ですから

櫻井孝の
身代り
私を助
助けて
手紙を



THE
LAW
OF



Chapter4 サクラ迷宮



旧校舍からサタリ連立の
スキヤムシダは不可能
ですが

あなたを
観測装置として
代用すること
周囲の様子を
計測できます

東宮内の場合
はフリーナと
同じですわ

今のところ
生命反応は
ありません

あと
スーと
座敷さん

体に違和感
ありませんか？

！
そうなんだ
動きが
ぎこちない
というか――

ほしあいの結晶
砕け方を
観察する

別のパーツを
サマートすることに
落ち着きました

バラバラの
サマートを
無理やりひとつに
まとめるための
動作が重くなって
しまってます……

……
本々説明

文が
いらない
はい

新しい
座が
ですね
これ

絶対で
絶対で

僕が
必要になって
向こうから
落ちてくるん
だろうけど

……か
あつてくる

誰かにー

ともかく
その瞬間には
たいした
エネルギーは
ないわ
私にも
落ちてきた時と
同じ状況なる
けれど

記憶を無くした
あなたには
ちょうどいい
消滅のものはずと

……なほど

分を弁えない
私がいるっしやい
ますね

あの者が相手なら
どのように戦おうが

聖杯戦争で競った
私の側では
ございませぬ











とまみ相手を手をは
込んで怪い分ければ
動きを封じることが
できますので

近づきたくない
相手にはこれで
完結です



まだ
あけられ
ご主人様のご指示を
お聞きしませう

あーを思った
せーを思った
なんてち
のてつす

じゃあまず
その口も
慣んで
もらおうか

サレヴァントの
能力を逃がすも彼も
マスターの
指示次第

今は失った縁を
取り戻すことに
励ましよう

そんな
こんなで

あつという時に
石階も踏了
ですわ

今のキヤスターの
レベルなら
このあたりの
ふもとは楽々



こども
なかつたーかな？

階が
深くなるにつれ
ふもとも
強化されていく
ようです

悪かったー
相手の手を
何度か
踏み間違えた

踏まずに真似を
してしまひ
ました
おいでですー



助もかなり
取り戻して
いるかとー

それはそうと
呪符を使いすぎで
MPが心もとなく
なってます
ました

お手をさらぬよう
お願いしますー

次の階に
比べたら
まだまだのよう
ですがー

OK
一回で脱出する
必要はないし
アサの様子を見たら
一度確認しましょう





4-11



三ッ夕一白
曜上に成
これは

サイト！

こちら側は、
壁面が剥がれた
状態です





カズくん、ごめん
今の声は、假です
ハズだつたし！

えーそんな
あいつらマジ
カンジ悪く無い？

だから
正面からいけば
いいって
言っただ
んだ

あと
カズくん
言うな
セイバ！



えーと、その
ボツと出の
新キヤラ二人さー

マスターは
了解だつて

悪いんだけど
ちやっこやと
勘されてくれる？

なっ

だーれが
悪キヤラですか
この！K——っ

こつちから見たら
そつちが悪キヤラ
なんですけどーっマ

あつたあつたあつた
こつちが悪キヤラ
なんですけどーっマ

あつたあつたあつた
こつちが悪キヤラ
なんですけどーっマ

もう
コロコロ
しまーす

あんのJK
私の
アイデンティティ
バクリやがったー
しかも
あれ狐？
なぜ狐に
したし

えーと
カズくん！
だって？

何で僕たちを
狙ってるんだ？

坂神一人

あんたは
本面にカズくん
言わないでくれ

理由を言う
必要はないさ

大事なものは
俺があんたを倒す！
それだけだから

さうそう
今までの
「俺の」マスカー
たちと別じ

殺つちやう
だけだし

生もの？

「なるほど
旧校舎に
塗り書きなかつた
他のマスタースターの
何人かは

下手したら
私たちと同じ目に
遭つてたかも知
しれないってことな

「聖杯戦争と
関係ないところで
人を殺めたって
ことか……」

バカ?

どこで殺めろが
関係なくない?

このサイバーに
例されてた
ようですね

例で
そんな……

ルールの外で
殺したら
それはもう
たたの
殺人だ!

そこは
見えちゃ
いけない
部分のはずだ

どう

どうです
よねー
どういたの
いけぬい
ですよねー

周へね

聖杯戦争で
だつて
たたの
殺人さ

まの眼くんは
そのくらい
強いのぞ
いいかもだけぞ

「主人様
とにかく
まずは様子見」

「相手は
サイバーです」

「顔の面がない
こちらの無慈悲な
態度を心がけ
ましょう」

やれやれ
……
行くぞ

セイバー



かじりまわす

なんかあれ
飛び道具っ
ぽい

あ……





それが『聖杯戦争』

……

……「あ、え……」
……を覚ませ
……

……「……いま
……駆けつけ……」

……「……
……懐かしい声……」



質問
させて
ください

自分が
何をするのか
わかりますか

何者か……
精神を求めて
月に参入した
実験体……

はい
では 実験体
というものは

電子・ネットワークに
精神ごと参入できる
特殊なハッカー……

……で
H.P.C.の者が
こんな初歩
知らないはずが……

こめんなさい
お付き合い
ください

今は
実験体
……ここは
おどですか

……2030年……

ここは 月にある
「実験」のなか

正確には
ミッドセムが演習した
「実験体（実験空間）」のなかだ

ここで実験体たちが
戦い合うのが
「実験戦争」
だよ……

本来の戦場は
近代的な戦艦だった
はずだけど

はい
正解です



……です

「魔術師はマスタリーとなり
魔術を代行するパートナーが
与えられます」

「魔法の魔術を
魔術した使い魔」

「その名前……」

「サーヴァント」

「……」

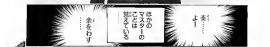
「おがしい」



「魔法にいた
はずなのに」

「なにも前兆を
感じずえた
伴魔の記憶が
ない」

「いや
抜け落ちて
……」



「……
よー」

「早かの
マスタリーの
ことは
覚えている」

「おれをわす
……」



「友達でもあつた
シンジ……」

「最大の強敵である
レオに彼に解する
サーヴァント
カウェイーン」

「レオの父である
ハーウェイ家の
魔術者ユリウス」

「……
これはいもばん
大事をコト……」

「なんですけど」

あのですよ！

「戦時中」のこと
少しでも
買っていますか？

「突然と
夢見していた
はとん」
思い出せる

……けど
どんな
戦いをし
どんな戦手を
倒したのか

金く悪い
出せない！！

「眠っばな
自分を辱める
何かを導し
もがきながら
眠っていたことは
胸に残ってる
のに」

でも
その記憶すら
失ってしまった……
のか

！

やっぱり！
落ちついて
聞いてくださいわ

はかのみなさんも
同じなのであれば

自分が「マスター」で
あることしか
思い出せない
記憶喪失状態のはずです

憶えているのは
戦いのなか
知った人と

自分の
「サーヴァント」の
ことだけなんです

じゃあ「サーヴァント」の
ことも思い出せないのは
自分だけ？

えっ



「僕が
いないんだ」

「バカな男に、あの女も
心願いだろかし」

「早く
戻らないとな」

「聖神戦争は
終わらずだし
とは、以内に
遠征軍に
行かざるや
不愉快になるの
知っててもだろ？」

「……そうか
聖神には」



「はあ？」

「まさか、我が父ら
野合で産し
て居るもの？」

「いつて時、は
ロクアクト
しろよ」

「……はともあれ
……聖神戦争には
関係しない」



「……これもが
生徒会室です」

「ああ」

「ありがとう」



「……これは
……おかしな話
しやないか？」

「世界の六割を統べる
ハイウェイ財団の
副会長」

「勝利を
必然としてきた
純白の王」

「……これは
……おかしな話
しやないか？」





確かに
連れない

言われるまでも
ない

危機しなければ
サーグフロント
だろめか

気づけば自分の中身が
取り戻せない――



そうだ

この世界には
暗闇と光
をしま

期待通りです
白野さん

これで、月の面影から
脱出するまで
ボクたちは仲間です

それでは――



レオナルド・B・
ハーウェイの
名のち

ばん

月海原生徒会の
発足を
宣言します！

ばん



学生と
いえる
生徒会
ですから

これこそ
ボクが望んだ
世界です！

レオナルドは
こんな世界を
望んだのかのや

それにしては
サマーランドを
選んでいたら少しも
ないとは――

お前だろ

お前さんには
「友人とは離れない」

コウ
馬鹿……

余は――

そういえば
他のマスター
は？

マダムは
ワザがいもばんに
と動かれて
しまいました

「馬鹿」に
強きもつてる
コナコさんは
外に出てくれ
なかつたものの

ひとまず
生徒会を
きのうして
くれてます

ですよ？

「馬鹿」に名前
呼ばないで
くれっス

コナコさん
スレの環境で
大変しなみス
から

あんまり
コナコイんで
しよーがなくっス
運歩っス

ボクは
「聖杯戦争」なんて
興味ないでスし！



ここをスキャンして
照度データとを
比較します

照度値は
ムーンセルの
照度値と
月の照度とを
比べています

Final answer : core



目覚めは今はまだ
安全ですが――

ええ
大丈夫らしい





なによ あなた！
突然 なによ！

あいつらは
なんなの？

あいつらは
なんなの？
あいつらは
なんなの？



大層の下で
これ以上の騒動は
許さぬ！

さあ

騒動します

Vanish (add) (a) !!!

我が主への敬意
取り消して
いたわい

はいわぬ

あはたはいつ



あきらめ
るで
ない!

こんな時!!
いつだって!

そうだ

余はそなたの傍に
いたではないか!

驚愕
かしら?

余を...

互感の熱いを
こめて
余を呼ぶのだっ

自分があきらめない限り
ずっといてくれた.....!

自分の大事な
ピース!!

奏者よ!!

つまり

より確実な
死を望むと
いうわけね

彼女の名は!!!

来い!

セイバ
アーツ

う

む
!!!



待ち
焦がれたぞ
奏者よ！

この莫迦者!!
ほかの
ことなら
いざしらす！

余のことを
忘れまくる
とは
何ことか！

勝った
セイバー

許すっ

そうた
解めない
解り
自分の
陣には
いたつて
共に陣うへ
置った
仲間

何はともあれ
これで本場の

セイバーが

いれ

開

幕

だっ!



TRIAL

後編に続く





摩訶羅は
私の許可なしで
手を回さないでって
言ってたでしょー

[illegible][illegible]

婦女

あなだがさうやって
特別扱いするから
どんな顔なのか
興味でもあったん
じゃない

株式会社 第一の建設事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-3211-1111 FAX: 03-3211-1112

電力工業部

三六九

[illegible]

100

[illegible]

— **Chapman** —
— **Chapman** —
— **Chapman** —
— **Chapman** —

[illegible]

22

私はこの城の女王にして、ムーンセルの新しい支配者。

月の女王様
なの!!

だから
自分たちを
管理してあげる！

[illegible]

100

[illegible]

だいたい表に於いても
せいぜい二回戦止まり
自分から表にたいのなら
二で戦が頂いても
OKよね？

[illegible]



あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー
あつ

あつ

あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー



あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー

あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー

あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー

あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー

あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー

あつ
ちんぱー
おーどー
しーどー
ばー

ふーん、
なにを言っているの？

「お二人は、
家畜としての格好ではないの？」

ぜったいに
勘違いしない
でよね！

私は貴方のコト
なんて
なんつうとも思っ
て
ないんだから！

ととん

……
流石はリン
さまや
……

これには、
……
……

……
……
……

今の何かな？
騎士道精神に
基づいた
発言でしたが……

へ？
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……













アハハ

あれは――

なんだ！
涙の跡の間に
見える……う



先ほどの
五神心観術式
展開！

これは



心を理解……本能を超越……
受け止める……ロウ……

わかる――

わかる

あ……あ……あ……
あ……あ……あ……

私の
秘密……う

これが

「それはさういふ意味で、
自分の指で触るは、
か」

「つまりレリーフは
無常の心……
そして、その無常の心は」

レリーフの中に

扉の鍵だ

高の秘宝

「高の秘宝は、
高の秘宝の
秘宝だ」

「レリーフは、
レリーフの
レリーフだ」

「レリーフは、
レリーフの
レリーフだ」

「レリーフは、
レリーフの
レリーフだ」

「レリーフは、
レリーフの
レリーフだ」

「レリーフは、
レリーフの
レリーフだ」

「レリーフは、
レリーフの
レリーフだ」

「レリーフは、
レリーフの
レリーフだ」



ていついっ
興味だっけ

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

とっておきの歌でイカせてあげる!

ぬっ

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

おれは
おれは

うわー

うわー

余の心を
真に揺らす
ことのできる
芸術は

余の
絶頂のみ
なのだろ!!

他人に
嘲られるのも
賞賛のうえに
すべてに責任を
もって勝った

その優しさ
美しさが
遠坂凛だ!!

あ

ああ

天幕よ

あ

落ちよ!

花散る

ロサ

天幕

イクトウス

そうよね……
ホントは弱いタセに
最後まで
強がつてみせる
私……

それが
私だった



こんにちは
はじめまして
白野センパイ

白野
さんっ

この通りセンパイ
には勝てる自信は
あんまりありません

わたしの
名前は白野

ムーンセールの半分
月の美樹を支配する
本場の月の女王です

もう後戻りは
できませんから
覚悟してスラスラに
こなしてくださいねっ

早くー
早くー

は？
バカに
しないで
ください

このわたしは
あんなに強実で
性格ブスな
ワケないじゃ
ないですか！

サクラ様は
彼女の情婦……

次々と次に
都合な者か……
管理A-1の暴走

いやーかし
こは

この部屋は
多分この部屋は
あんなにアスファルトを走ると

道をめぐる……
めぐる……





——なんと
回響な力よな——

ふむ！
月の
高麗様よ！
そがさう！

本編での
赤と藍の
大決闘！
期待するが
よい！

——そなた
必ず、ここから
脱出して
みせる——

そのゲーム
受けずはとう
てはないか

尤も
期待していませんと
センパイ

貴方は最後まで
生き残って
くださいわ——

GAME START

アルターエゴ G

【文芸能力】	ナナナ	【属性】	EX
【能力】	キングスオブ	【耐久】	EX
【性別】	女性	【種族】	A
【年齢・身長】	3000年/170cm	【能力】	C
【属性】	魔法 毒	【宝具】	D
		【宝具】	-

別名のアルターエゴ。

Gは *gigantism, growing, grade* の意。

かつては虚数空間の奥で封印されていた。

アルターエゴは複数の女神の集合体だが、プロテアはあらゆる神話に共通する大地母神のエッセンスから創られた。彼女自身は富貴なものであるが、宝具は所持していない。白色白銀の髪、複数のサーヴァントが一人となって纏って初めて行動できる状態。



クラス別能力

ヒュージスケール EX

スキル「自己改造」が暴走したチートスキル。
限界のない規模拡大を可能とする。レベルが上限に達すると自らの規模を巨大化させ、さらなるレベル上限を設定。これを無限に繰り返す。無限増殖とも。

いずれは限界を突破する学習レベルの到達だが、巨大化すればするほど知性・感情の機械化が進んでいくため、通常の知性体ではこのスキルに耐えられず、自己破壊してしまう。

グロウアップグロウ EX

スキル「経験値ボーナス」が暴走したチートスキル。
「経験値ボーナス」は戦闘によって得る経験値に何パーセントかの値をボーナスが入るものだが、キングプロテアはこのスキルをさらにチート化、「即時、経験値を取得する」ものに定えてしまった。

保有スキル

自己暗示 EX

自身にかける暗示。精神攻撃への耐性をあげるスキルで、Aランクにまでなると「死は痛を取らない＝本当に老化が止まる」レベルの強い込み込みが可能となる。EXレベルになると、もう心象世界では何が起きているか理解の外である。



アルターエゴ C

【声優】	ナナヲ	【属性】	B
【能力】	ワイルドショット	【耐久】	B
【武器】	土銃	【敏捷】	A+
【身長・体重】	150cm/45kg	【魔力】	B
【属性】	毒付 毒	【幸運】	B
		【宝具】	B

純正のアルターエゴ。

Cは cash, cool, constructionの意。

かつてはサクラ学園内の財務を任されていた。怪物の女神の複合体で、ギリシャ神話の女神メデューサ(元々は大地の女神)、インド神話のアプサラス、フランスの伝承からメリジューヌ等のモデルが使われている。



クラス別能力

クラックアイス EX

スキル「魔眼」から進化したチートスキル。

通常の魔眼は「対象を調べる」「対象と目が合う」事で発動し、麻痺・封了・石化といった効果を選択するが、クラックアイスは「ヴァイオレットが視野に納めた空間」そのものに発動する。その効果は麻痺、即ち、時間停止である。

麻痺した空間の中で動けるのはヴァイオレットだけだが、空間内の人間は意識があるため何が起こっているのかを把握する事はできる。

保有スキル

魔眼魔眼 A

戦闘において、内蔵系の物理攻撃(麻痺・封了・石化)の成功率が倍増スキル。

ただし「持ち続ける」事を日常にしている為、通常攻撃のダメージが10%低下する。

魔眼 EX

魔眼の才能。あらゆるものを麻痺・封了・石化を併発する。

魔身 A

自分のカタアを歪めるスキル。

ヴァイオレットは自在に縮減状の体に魔身できるため、打撃系の攻撃ダメージを大きく削減できる。

また、このスキルと解凍スキルを組み合わせる事によって――。



宝具

高橋 忍



ここは どこにでもある とある月海原





私のモノ
ですから！

Fate EXTRA キャス狐

これは 誰も見たことのない「Fate/EXTRA」！

和のこにだけ おまねする文化マナー の1冊

の編に
描いてみたい
話がある



2012年 夏



2012年 夏



おまねする文化マナー
の1冊

2012年 秋





Fate/EXTRA CCC

100

100

100

10

10

[illegible]

子集

THE

今更に「おれは、
さんごに
おれんじを
おれんじを

[illegible][illegible]

序盤だけで4~5時間がかり、6月15日

[illegible]

チリヤリのはか節は
このまんがで答える
のワアワの偉さを
事からまねる
あす

Illustration of three children (two boys and one girl) looking at a scroll with Chinese text. The scroll contains the text: 子曰：「君子不器。」



角川コミックス・エース

フェイト/エクストラ CCG FoxTail(1)

漫画: 志村政人

原作: TYPE-MOON/サーベウスAGL

©Tsunehiro 2014

TYPE-MOON

©Tsunehiro AGL, Inc.

2014年1月28日 発行

本電子書籍は下記のとおりにて制作しました。

角川コミックス・エース

「フェイト/エクストラ CCG FoxTail(1)」

2014年1月28日初版発行

発行者 山下 徹久

発行所 株式会社KADOKAWA

URL <http://www.kadokawa.co.jp/>

〒104-8125 東京都千代田区富士見1-10-5

03-5561-0199(編集部)

編集 角川書店

〒104-8001 東京都千代田区富士見1-10-10

03-5561-0176(編集部)

電子データ: ISBN14860900

本書は角川書店(株)の「電子書籍出版部」制作、監修、販売、管理します。

ホームページは下記URLからご覧いただけます。

また、本書は角川書店(株)で出版、販売、販売することがあります。

本書は角川書店(株)で出版、販売、販売することがあります。印刷、製本に於いては

本書は角川書店(株)で出版、販売、販売することがあります。

本書は角川書店(株)で出版、販売、販売することがあります。印刷、製本に於いては

本書は角川書店(株)で出版、販売、販売することがあります。

ご質問やお問い合わせは、角川書店(株)で出版、販売、販売することがあります。

この書籍は「フェイト/エクストラ」の角川書店(株)で出版、販売、販売することがあります。